

梁川ホームだより

●平成16年7月15日発行

No.
12

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 八巻 國夫
福島県伊達郡梁川町字東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員20名
- デイサービスセンター I 型
- デイサービスセンター II 型
- 在宅介護支援センター
- ケアハウス 定員30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
〔梁川ホーム運営理念〕
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

2004
4/7

★おかげさまで開所7周年を ★迎えました★



★開所記念パーティー

♪ 懐かしい歌の数々に、ついうっとり

園庭の桜の花が満開の日多くの来賓の方々にご参加をいただき、恒例の開所記念寿司パーティーを開きました。

今年も梁川女声コーラスの皆さんのさわやかな歌声と、懐かしい歌の数々が耳に心地よく響きました。

利用者の皆さんが待ちに待っていた栄寿しさんのにぎり寿司は、ご主人と若主人が手際よくにぎってくださいました。おいしかったと今年も好評でした。

ボランティアひろせさん、いつもながらお世話になりました。

そして、ご家族の皆様、地域の皆様に支えられて、無事に7周年を迎えられましたことに心から感謝申し上げます。



どれにしましょうか

特集11「人間尊重の施設づくりに向けて」

—— 梁川ホーム運営理念具現化への第一歩 ——

地域と施設、みんなの力で

お年寄りを支えるため

四月二十五日、梁川町農村環境改善センターで、梁川ホーム主催の三好春樹・青山幸広両先生の講演会・研修会を開催しました。当日の会場は満員御礼状態で、老人介護に興味・関心を持たれている方の多さに驚かされました。午前中の三好先生の講演は一般住民の方が多く参加される中、「地域と施設はお年寄りをどう支えていけばよいか」について話をしていただきました。

今回はその内容についての報告と、梁川ホームが地域との関わりをどう考えているのかをお伝えいたします。

三好先生の講演から

「老人問題とよく言われますが、老人に対してどう関わっていいのかわからないということが問題だということです。」

突然、皆さんの前に神様が現われて、『おまえを長生きできるようにし

てあげる。その代わり、

寝たきりと呆けとどちらがいいか?」

と言われたら、皆さんはどちらを選びますか。

九割の方が呆ける方を選びます。けれども実は行き

着く先は同じなのです。

寝たきりになると

三年で呆けます。

呆けると三年で寝たきりになります。呆けて自宅から外に出て行方不明になり、警察や近所の人との協力をもらって捜索をして発見される。これを二回繰り返すと、みんなに迷惑をかけられないからと家の中に閉じ込めてしまう。そうするとストレスの発散ができなくて、あたりのものを破いたり壊したりする。今度は部屋の中に閉じ込める。そのうちに無気力になって寝ていることが多くなり、こうなると三ヶ月で寝たきりになります。

では、寝たきりはなぜ呆けるか?脳卒中になっ

て片麻痺の状態。以前と違う自分の姿を見られたくなくて家から出ない。身体を使わなければ手足がきかなくなる、頭を使わなければ頭が使えなくなる、しゃべらなければ話ができなくなります。家から出なくなる。人間関係がなくなり、呆けてしまう。これを引きこもり症候群といいます。脳卒中になるから呆けるのではなく、寝たきりになるのでもありません。脳卒中はきっかけに過ぎません。歳をとったから、呆けたり寝たきりになるのではなく、閉じこもり症候群になった人が、呆け、寝たきりになるのです。

物忘れは呆けではありません。

忘れることは健康な証拠です。未来に向かっていくために過去を忘れていくのです。八十歳の身



ユーマアを交えてわかりやすく話される三好春樹先生

体、心理状態、入れ歯でご飯を食べること、みんな始めての経験です。お年よりも未来に向かっていきます。

忘れたらわかる人に聞けばいいのです。その人がそれまでにどんな人間関係を作ってきたかがわかります。

周りの人の言うことを素直に信じてきたか、わからない時に人に聞いてありがとうと言えるか。困ったときに人に聞いて、信じられたら困らないですよ。

八十三歳でおもしろいするのはあたり前です。

むしろそれまでおもしろいしなかったのが立派なのです。六十五歳以上の人はみんなおもしろいがあります。

歳をとると、尿道括約筋が緩む。尿道括約筋はずっと働いている筋肉です。その筋肉がちよつと気を緩めるとおもしろい繋がるのです。

おもしろいを嘆くことは、これ以上生きるなど言っていることと同じ事です。

この身体で生きていくという気持ちが無くなって寝たきりになって痴呆になっていく。

地域の中に閉じこもり老人がいたら、現実的世界に出てもらう。家から出てもらうことが大切です。

それを専門家や行政だけでやっていただけのでは、高齢化社会

に追いつきません。住民の方も一緒に、お年よりの閉じこもり症候群にしないために協力していただきたいと思います。

もうひとつ大切なことがあります。老人にとつて自分のところに来てくれる人は、みんな自分より若くて元気な人です。来てくれればくれるほど、世界で一番不幸なのは自分になる。してもらうだけの関係は耐えられない、自分が誰かに何かをしてあげる関係がなくては駄目なのです。仲間のいる場所を作ってください。

老人を大事にするということは、老人の生活習慣を大事にするということなのです

老人は個性的に呆けます。どういうふうに呆けているのか？どうかかわればいいのか？

少人数が落ち着く人もいます、雑踏ケアが落ち着

く人もいます。現場はいろいろな工夫をしていけばいいのです。

行政と地域と、施設の力が一緒になって、『ああ、この町に住んでいて良かった。』『この町で歳をとっていても安心だなあ』と思えるような実践を進めていってください。

以上、ごくごく簡単に講演内容を紹介させていただきました。

梁川ホームの目標

梁川ホームが目標としているのは、地域とともにお年よりの生活を支援し、地域とともに成長していく施設作りです。それは今回、三好先生がお話しされていた内容と同じ意味と捉えています。梁川ホームがどんなところなのか、どんな介護をしているのかを知っていたくために、梁川

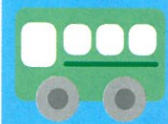
ホームだよりを梁川町内の全戸に配布したり、夏祭りの実施、ボランティアの方々と、慰問受入などを通して、地域の方たちとの交流を積極的に行っていましたし、今後その考えは変わりません。

今回は、お年よりの介護に関する知識を地域住民の皆さんにお伝えして、地域と施設が一緒になって成長していくことが出来ればとの考えに、三好・青山両先生のご賛同をいただき、講演会、研修会を開催しました。会場にお集まりいただいた皆さんが真剣に話に聞き入る姿、笑顔、そして盛大な拍手にこの講演会・研修会の成功を実感させていただきました。

梁川ホームでは、今後も介護に関する講演会・研修会を開催し、地域の皆さんと一緒に学ぶ機会を設けていきたいと考えております。

梁川ホーム

さあ、出かけましょう！



寒い季節は、どうしても室内に

こもりがちですが、気

候も暖かくなりいよいよ外出するのに良い季節になりました。

ホームでは、利用者の皆さんの『どこかへ出かけた』という要望に对应しようと外出の機会を多



お参りよりもまずはお買い物？

くつくるように努めています。

行き先はさまざまです。

町内での買い物や食事だったり、あるいは遠くへのバスハイクだったり。でも距離にかかわらず外に出るのって気持ちすがワクワク弾むものです。

それぞれお気に入りの服でおしゃれして、いつ



何にしましょうかレストランで

なにをお願いしたのでしょうか。地蔵さまのお祭りにて



もと違った雰囲気の中で好きな物を食べる。たまにはお酒を飲んだりして。それだけで食欲が増えてしまします。ほんとに不思議なものですね。ふだん食の細い人が残さず食べてしまうから、環境の影響ってすごいなと感じてしまします。

そして、女性はなんと言っても買い物。食べ物

から衣料品までどれにしようか迷う姿がほえましくて、また楽しそうです。

外の空気を吸って心も身体もリフレッシュしますます元気に生き生きと輝いてほしいですね。できる限り外出の機会をつくりましますので、さあ、出かけましょう



梁川ホームで毎月、誕生日に誕生日を祝っています。



7月から9月までの主な行事予定

7月 七夕
8月 夏祭り
9月 敬老会
外出(松川浦)

毎月

☆書道クラブ
☆陶芸教室
☆将棋クラブ
☆居酒屋
☆ボランティア喫茶

☆レクリエーションの日
☆誕生会

など行っています。どうぞご参加ください。

デイサービスセンター

デイサービス
の一日
は元気の良
い「おはよ
うございま
す」のあい
さつに始ま
り、日々の
生活の話へ

と進んでいきま
す。
楽しいこと、美しいこ
と、悩み事などさまざま
な話がでます。

利用者の皆様から最も



ふうせんバレーです、
それががんばれ！



桃の花に囲まれて、ピーチロードにて。

多く打ち明けられる心身
の悩みに対しては、私た
ちは、少しでも利用者の
皆様が心身の健康を取り
戻していただければと心
から願っています。

こうした考えからレク
リエーションはもちろん
、デイサービス利用中
の日常動作においても、
体力の維持、改善に結び
ついていくように取り組
んでおります

また、みなさんが集ま



霊山茶臼山公園の桜です。見事な桜に感激！

って話すことで、たとえ
ば、あの人も足が痛くて
困っているんだと知ること
により、自分と同じ悩
みをかかえているんだと
親近感を感じたり、たわ
いのない会話でもストレ
ス解消になったりしてい
ただければと思います
さて、今年も花見に出
かけました。

花を追う形で、やなが
わ希望の森公園、国見観
月台公園、霊山茶臼山公

園の桜、そして、桑折ピ
ーチロードの桃の花と楽
しみました。
ぜひ、一緒に春の醍醐
味を味わってください。



ひな祭りの会食です。いつもと少し違うお弁当膳で
食が進みます。



今年度より、誕生日の方に心ばかりのプ
レゼントとメッセージカードを送らせて
いただいています。

★HAPPY BIRTHDAY



ケアハウス広瀬

明治は遠く
なりにけり
の言葉が
聞かれなく

なつて久しくなります
が、ここケアハウス広瀬
では、その明治生まれの
方々が元氣にお過ごしで
す。元氣の元、パワーを
取材しました。

- ① 人生は長かったですか？短かったですか。
 - ② 今まで一番嬉しかったことや楽しかったことは？
 - ③ 今まで一番悲しかったことや苦しかったことは？
 - ④ 元氣の元は、秘訣は何ですか。
 - ⑤ 人生の先輩として若い人に何かアドバイスはありますか。
- ・の順でお聞きしました

○インタビュー

お元氣な九十歳以上の女性四人と黒一点の男性にインタビューしました。



☆高橋オ工さん
(99歳)

- ① 丈夫で仕事をしていたので短かった。
- ② 健康で勉強や仕事がいどおりできたこと。看護婦や産婆の資格をとれたこと
- ③ 従軍看護婦でボルネオに行き、戦争で死んでいく人を看取ったとき。
- ④ 明るい性格。昨日は昨日、明日は明日と思うこと。
- ⑤ ご飯をしつかり食べてくよくよしないで明るく生きなさい。責任感を持って仕事をして下さい。



☆中井タケヨさん
(97歳)

- ① 短いような長いような、わからんなあ。
- ② 主人と八十六歳まで元氣に暮らせたこと。
- ③ 三番目の 姉が十九歳で亡くなったとき。
- ④ 私はボヤーとしていてあんまり考えないからよ。
- ⑤ 良い友達に恵まれ助けられたので、そういう人を見つけて下さい。



☆佐々木政雄さん
(97歳)



☆江川ハルさん
(95歳)

- ① 長くもなし、短くもなし。
- ② 農協の理事をしていたとき、困難な目標を達成でき達成感を感じたとき。
- ③ 六十九歳で叙勲を受けたが、ほんの少し前に家内が亡くなり一緒に行けなかったこと。晴れの舞台に同席させたかった。
- ④ 長きの元は、酒は百薬の長として約七十年、一日も休みなし、但し、適量を守る。
- ⑤ 自重して生きよ。



☆森江ツルさん
(93歳)

- ① 短かった。
 - ② さあ、何でしょうね。そう聞かれてもピンとこないね。
 - ③ 特に思い出せないなあ。
 - ④ 環境のせいかな。でも、私の場合楽天家の一言につきるでしょう。
 - ⑤ 九十歳以上だなんて誰のこと、私のこと？ウフフ・・・くよくよしないことがいちばんです。
- ② 一年に三回は国内はもちろん、海外へも元氣に旅行できたこと。
 - ③ 主人が亡くなった時。
 - ④ みんなとおしゃべりできること。
 - ⑤ 年寄りの話を聞いてほしい。

介護サービスを受けるには

梁川町在宅介護支援センター
梁川ホーム指定居宅介護支援事業所

にん てい 認 定



介護認定審査会で、
介護サービスが必要
かどうか判定し、市
町村が認定します。

市 町 村

ちよう さ 調 査



調査員が訪問して、
本人や家族から心身
の状態を伺って調査
します。市 町 村

しん せい 申 請



介護が必要かな、介
護サービスを利用し
たいな、と思ったら「市
町村窓口」か「在宅介
護支援センター」へ

かかりつけ医の意見書
が必要になります。費
用は市町村が負担します。

けいかく 介護サービス計画



要介護度に応じて、介護支
援専門員が本人や家族の
意見をふまえた介護サー
ビス計画を一緒に作成し
ます。居宅介護支援事業所

ていきよう 介護サービス提供

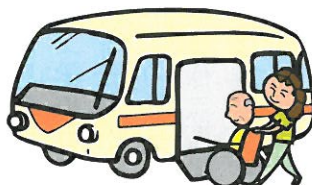
- 訪問入浴
自宅で入浴



- 訪問介護
ヘルパーさんにより家事手伝いなど



- 通所介護(デイサービスなど)



- 左記のサービス以
外にも福祉用具の
購入やレンタル、住
宅改修、施設サー
ビスなど本人や家
族の方と一緒によ
り良い利用の仕方
を考えます。

どんな些細なこと
でもご相談下さい。

☎ 577-6111

梁川ホーム内

■梁川町在宅介護支援
センター

■梁川ホーム指定居宅
介護支援事業所

梁川ホーム夏祭りのお知らせ

8月1日(日) 15:00から梁川ホームで行われます。
皆さんでお誘い合わせお越し下さい。

ボランティアの来園状況

(平成16年2月～平成16年6月)

▽佐野短期大学・渡邊尚之様(梁川町)：利用者介助・会話▽仙台福祉専門学校・横山丈紘様(伊達町)・八巻千恵様(保原町)：利用者介助・会話▽仙台医療福祉専門学校・志賀勝之様(梁川町)：利用者介助・会話▽もえぎの会様(国見町)：大正琴演奏▽梁川第三長寿会様(梁川町)：歌、舞踊▽梁川中央保育園園児様(梁川町)：お遊戯▽梁川保育園様(梁川町)：お遊戯▽梁川町児童館様(梁川町)：楽器演奏、よさこい踊り▽梁川尺八会様(梁川町)：尺八演奏▽梁川小学校児童様(梁川町)：よさこい踊り、歌▽一般大久保友子様(梁川町)：利用者介助・会話▽佐藤淑子様(梁川町)：利用者介助・会話▽蓬田聡美様

(桑折町)：利用者介助・会話

ひなまつり

▽梁川地区婦人保健協力員様(梁川町)：歌、舞踊

開所記念

▽栄寿し様(梁川町)：握りずし提供▽梁川女声コーラス様(梁川町)：合唱▽ボランティアひろせ：利用者介助

定期

▽JAふれあいグループつくし会様(梁川町)：ボランティア喫茶▽梁理ホーム会様(梁川町)：理髪▽梁川町陶芸サポーター会様(梁川町)：陶芸教室▽丹野隆雄様(梁川町)：ケアハウス陶芸教室▽栗野婦人会様(梁川町)：オーダー食▽梁川町将棋愛好会様(梁川町)：将棋クラブ▽栗野書道クラブ様(梁川町)：書道クラブ▽伊達方部退職公務員連盟女性部様(梁川町)：入所者との対話

▽山本マッサージ様(梁川町)：特養・デイサービスでマッサージ▽三浦理容店様(梁川町)：デ

(故 原文吉様)
佐藤好志様
(故 佐藤栄寿様)

【ご寄付・寄贈】

▽梁川俳句会様(梁川町)：毎月ケアハウスに俳句を掲示▽鈴木順子様、高橋邦子様(梁川町)：裁縫▽タチバナ写真館様(梁川町)：特養入所者の写真撮影▽椎名正枝様(梁川町)：ケアハウスカラオケ指導▽菅野桃李様(梁川町)：ケアハウス民謡教室指導▽柳田範子様(梁川町)：ケアハウス健康体操指導

【芳志】遺志

【ご寄付の状況】

(平成16年2月～平成16年6月)

【ご遺志】

田口政雄様 (故 田口チヨ様)
佐野幸弘様 (故 佐野宗吉様)
穴戸昭重様 (故 穴戸ケサヨ様)
原文好様

「平成15年度社会福祉法人信達福祉会決算報告書」をホームの掲示板に掲示してありますのでご覧ください。

今回号より紙面をA4にしました。当施設やホームだよりに対して、ご意見やご要望をお気軽に寄せ下さい。